

新たな入札・契約方式の試行実施について

<維持修繕工事包括契約方式>

阪神高速道路株式会社では、『公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律』及び『公共工事の品質確保の促進に関する法律』を踏まえ、発注工事の内容に応じた入札契約方式を適用しているところですが、この度、新たな入札・契約方式の維持修繕工事包括契約方式を、土木関係工事に加え、7月18日公告の下記施設関係工事発注においても試行適用しました。

**入札・契約方式**

○維持修繕工事包括契約方式

**入札・契約方式の概要**

- 各種設備等の制御等を行う機器について、機器更新（ソフトウェア含む）と制御対象設備更新に伴う機器改修及び安定稼働のための小規模更新（ハードウェア更新）を包括して一括契約を実施します。
- 当初契約時には、各種設備の制御を行う機器（ソフトウェア含む）の更新を実施し、その後、制御対象機器の更新等で必要となる機器改修のための設計業務と改修工事について、機器改修の必要性が生じた都度、協議の上、業務契約及び工事契約を締結します。

**入札・契約方式の目的**

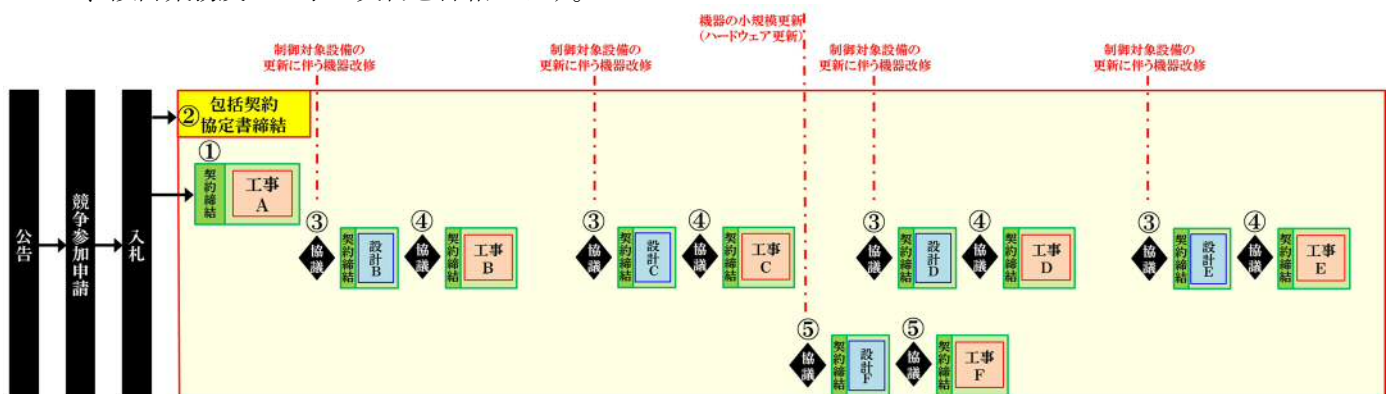
○各種設備等の制御等を行う機器更新（ソフトウェア含む）を実施した受注者による当該機器改修等を行うことで、制御対象設備の老朽化状況等を踏まえた更新計画の見直しに対して柔軟な機器改修対応を可能とし、また、より高い品質及び安定稼働の確保と一定期間での確実な機器改修等の実施を図ります。

**試行適用工事名**

○電力遠方監視制御装置更新工事（2019-大管・神管）

**包括契約手続き等（概要）**

- ①契約者決定後、工事Aの契約を締結します。
- ②工事Aの契約締結と同時に包括契約に関する基本協定書を締結します。
- ③工事Aで更新を行った機器の制御対象設備を更新する際、都度、当該設備更新に伴い必要となる機器改修の設計業務について、協議の上、業務契約を締結します。
- ④設計業務が完了次第、当該設計成果品を基に、協議の上、当該設備更新に伴い必要となる機器改修の工事契約を締結します。
- ⑤また、工事Aで更新を行った機器の安定稼働のための小規模更新（ハードウェア更新）についても、協議の上、設計業務及び工事の契約を締結します。



詳細については、試行適用工事の入札公告及び同説明書、包括契約基本協定書等をご覧ください。

本試行を踏まえ、今後も工事特性等を考慮の上、当該契約方式を適用した工事調達を行っていく予定です。

[入札公告掲載場所]：阪神高速企業情報サイト（入札契約情報）URL: <https://www.hanshin-exp.co.jp/company/nyusatsu/>

[問い合わせ先]：工事内容及び申請手続き等＝入札公告及び同説明書に記載の部署をご参照下さい

入札・契約方式等＝技術部技術管理課